

## アーカイブの作成について

### 1 知事との意見交換会(令和2年12月23日開催)での意見交換の概要 (皆様からいただいたご意見)

- ① この事案を県政の教訓とするため、アーカイブの作成が検討されているが、これまで県が行ってきた行政対応の検証は、硫化水素発生以前に限られており不十分である。  
なぜ業者の違法性を見抜けなかったのか、なぜ住民と対策工法についての合意がなかなかできなかったのか、県はしっかり総括すべきであり、当時の職員へのヒアリングが必要である。
- ② アーカイブの作成については、内容は十分検討したらよいが、後世に残すことで、同様の事案を発生させないために、有益にしてほしい。

### (知事の回答)

- ① 当時の県の対応や事案の総括をするために、当時の職員からヒアリングすることも重要だと思うので、どのようなやり方がよいのか考えたい。  
既に退職した職員等に対しても、住民の皆様方のために、将来のために力を貸してほしいということを誠心誠意伝えながら、ヒアリング等考えてまいりたい。
- ② このような問題を二度と起こさないよう教訓にし、またアーカイブ等で検証していくことが、ご迷惑をかけたことに報いていく道であると考えている。  
この事案についてアーカイブを作成していこうと考えており、皆様からお話を伺い総括していくことを考えている。

### 2 今後の進め方

- ① 記録のまとめ
  - ・ 掘削された廃棄物の状況、対策工事の内容等の整理
- ② RD問題の振り返り
  - ・ 住民の皆様との話し合い

※ 次回の連絡協議会で、今後の進め方を含め具体化に向けた協議をスタートしていきます。